

環境教育「まず、今できることから」

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市波川町三丁目5番地7
 (波川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878



2010/09/14

忍耐力と先見力、体力の向上
 体験活動で伸びる。

年長組
 来年小学校。
 小学校の先生
 こんは可愛く
 っともたちを
 いこに育て



2010/09/14

折り紙に
 裏をみたら
 お礼の文が
 書いてある
 先生がピア
 ンノ歌を
 指揮
 感謝のあまり
 涙が溢れて
 きた。お礼
 の文が書いて
 ある。年長
 組のみんな
 が涙を流して
 くれた。年
 長組のみんな
 が涙を流して
 くれた。年
 長組のみんな
 が涙を流して
 くれた。



2010/09/14

本地ヶ原保育園年長組の子どもたちが大皿小皿に楽しんでいます。小学校へ行くのでみんなが泣いてはいます。

住む地域のことを
 親子でよく知ることが
 社会への興味を開く。
 社会科が小学校1、2年生
 から出て10年余り、地域に
 ついて調べる機会が減って
 きた。それを親がサポートし
 てあげたい。
 子どもの社会への興味を
 引き出すには
 ・地域を親子で探検する
 ・買い物の外食をする場所
 などを見学する。
 ・遠出するとき地図帳
 持ち歩く。
 ・体験に基づいた知識
 が社会科の基礎となる。



2010/09/06

本地ヶ原児童館 小学1年生



2010/07/05

本地ヶ原児童館 小学3年生